

一般質問

・危機管理体制について
・スポーツ振興の具体策について



松下久己

問

平成13年に大阪府の小学校で児童殺傷事件が起き、また、平成29年3月31日に大分県の認定こども園の教室に刃物を持った男が侵入し、男児と女性職員の名が負傷しました。これを踏まえ、市内の幼保施設における防犯体制は

答

幼保施設が9園あり、全ての園で「不審者対応マニュアル」を作成し、防犯設備については警備会社への通報システム、門扉の電子ロック、「さすまた」などの設置をしています。今後、必要な防犯設備について調査研究、不審者対応訓練に努めていきます。

問

災害活動を担う管理者の責務の1つである消防防災体制の拡充、消防力の強化に関しては、努力されている事は評価します。当市は原子力施設もあり、近年の大規模災害も危惧される中、県内消防の広域化が進んでいきます。管理者として消防広域化の対

策については

答

消防広域化については、主だった進展はありませんが、「東遠地区消防救急広域化検討会」が設置され広域化に向け検討を重ねています。また、危機管理体制を検討する中、消防署の出張所設置を進め、消防防災力の充実に努めていきます。

問

前回の質問に多数の皆さんから大きな反響がありましたので再度伺います。陸上の飯塚選手の活躍や地元高校から国体予選の県選手権出場により、知名度アップ、スポーツ振興の充実に大きな貢献をしています。陸上競技場の改修を今一度提案します。また、総合体育館建設計画については

答

全天候型トラックを備えた浜岡陸上競技場は、平成11年の整備後18年が経過、地盤沈下が目立っています。改修計画について引き続き検討していきます。また、総合体育館については今のところ計画は考えていません。

一般質問

・御前埼灯台及び周辺整備について



櫻井 勝

問

御前埼灯台周辺整備計画について

答

28年度に基本設計が完了し、29年度は実施設計を行い、30年度に工事着手の予定です。

問

灯台近くのトイレ再整備(継続)計画について

答

敷地などとの関係により、現在、国と協議をしています。その中で今後の詳細について進めていきます。

問

灯台下の海岸北側の歩道がみさきの広場にかけて、途切れているが、この部分に歩道を作る計画は

答

こちらの道は県道で、県の管理になっています。その部分は、急斜面のかけ地のため、その対策などとあわせて、管理者である県と調整をしていくこととなりますが、今のところ具体的な計画はありません。

問

灯台敷地の購入について

答

土地と建物の所有者である国土交通省と、現在、協議を重ねています。窓口の清水海上保安部に問い合わせをしています。価格などもまだ、聞いていません。その辺も踏まえよく考えていきます。御前埼灯台周辺は、本市のシンボルの存在であり、資料館の活用も含め今後国と調整を続けていきます。



御前埼灯台まつりの様子